

## 編集後記

この編集後記を書いている2023年10月末ですが、世界では複数の戦争が続いており、最近のトップニュースはあまり明らかな話題とはいえません。そんななかでも、日本の文化ではなかったはずのハロウィンが、おそらくビジネス的側面が先行してか、急速に浸透しています。街のディスプレイが、ハロウィン一色となっているのを見ると、日本のいい意味での寛容さと平和(ボケ?)を感じます。

毎年危険度を増していた渋谷(筆者の自宅から最も近いターミナル駅)のハロウィン前の週末も、今年は規制が厳しく、いまのところ落ち着いているようでホッとしています。一方、渋谷近くの単なる私鉄駅で、(おそらく衣装がはいっているであろう)キャリーケースを引く人々が多数行き交うのを見ました。あの渋谷の狂気が静かな住宅街まで押し寄せて来ないことを祈るばかりです。

さて、今回の特集は「涙道疾患の最新情報」です。涙道疾患は非常に身近なばかりでなく、眼表面や内眼手術後の感染に大きな影響を及ぼす重要な疾患です。本特集では、細菌叢ポビドンヨード治療、涙道疾患に

よる非感染性角膜疾患、涙道閉塞の外科治療後と細菌叢などさまざまな側面からの最新情報を各専門家の先生方にご解説いただいています。また、レジェンドからのメッセージ「私の歩んだ眼科学」は私の恩師でもある小口芳久先生にご執筆いただいております。先生の研究の軌跡ばかりでなく、「何事にも常に和を尊び、切磋琢磨はよいが、争うことは自分の主義ではない」にあらわされる眼科学や研究に対する考え方は、若い先生にもぜひご一読いただきたいものです。綜説はボツリヌスを使った斜視治療、デジタル技術を用いた弱視治療のマネジメントと、自身の専門領域でなくても知っておくべき内容がわかりやすくまとめられています。マルチモーダルイメージングによる眼科疾患の診断と病態説明は外傷性毛様体解離、機器・薬剤紹介は視線分析型自動視野計 ゲイズ アナライジング パリメーター (GAP) が取り上げられており、診断に有用な情報が満載です。

先生方におかれましては、診療の際の知識の整理とアップデートに本号をご活用いただければ幸いです。

(根岸一乃・記)

編集：後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均・根岸一乃・福地健郎  
編集顧問：小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・三村 治  
飯島裕幸・坪田一男・富田剛司

### 「眼 科」 第65巻 第12号 11月号

2023年11月5日発行(毎月1回5日発行)

定価 3,190 円(本体 2,900 円+税 10%)

#### 年間講読料金

定価 47,630 円(本体 43,300 円+税 10%)

[年間13冊(臨時増刊号を含む)の誌代]

[年間予約購読者に限り送料無料]

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03 (3811) 7165 [編集室直通]

Tel 03 (3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03 (3813) 0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03 (3622) 6161

広告申込先 (株)文京メディカル 03 (3817) 8036

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(Tel: 03-5244-5088, Fax: 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。